

「英字新聞の読み方」の独自教材開発： 逆三角形構成・見出しに着目して

Development of Original Teaching Materials for “How to Read English Newspapers”: Focusing on Inverted Triangular Structure and Headlines

溝口悦子

早稲田大学非常勤講師

Abstract

This paper reports how I develop original teaching materials for how to read English newspapers, focusing on inverted triangular structure and headlines. Some examples of original teaching materials using the latest news articles are provided. The results of the difficulty recognition survey are also shown.

キーワード： 英字新聞、時事英語、教材開発、英語教育

科目名	英語 2・1 (必修科目)
対象者とクラス人数	社会科学部 2 年生 2 クラス合計 39 名
学習の目標	必要な情報を得るため、邦字新聞を読むのと同じように、英字新聞を拾い読みする技能を育てる

1. はじめに

本稿は、「英字新聞の読み方」(以下、「読み方」)に留意した独自教材開発の試みを報告するものである。この実践は、社会科学を専攻する大学 2 年生が、必要な情報を得るため、邦字新聞を読むのと同じように、英字新聞を拾い読みする技能を育てることを目的としている。実践を取り入れた「英語 2・1」という科目はリスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの力を総合的に伸ばすことを目指し、授業者が指定したテキストを基に、通年で春学期 15 回、秋学期 15 回開講されている必修科目である。本実践では全体 15 回のうち合算して 2.5 回までの時間をかけて、テキストとは別に、筆者が最新のニュース記事から独自に作成した教材を使って試みたものである。受講している学生は社会情勢やメ

ディアに対する関心が高いと感じられ、英字新聞の効果的な読み方の技能習得が、社会人になっても役立つと予想し、本教材開発に至った。筆者は2016年度から本実践の取り組みを始め、少しずつ改良を重ねて現在の授業に繋げている。

本稿ではまず、「読み方」とは何かを明らかにするため、「読み方」と題する文献をデータベースで検索して調査した。次にその調査結果にもとづき、最新のニュース記事を使って作成した教材の実例を提示した。さらに、今後の教材開発の参考となるよう、学生が「読み方」のうちのどの項目に難しさを感じているかという困難度認識調査の結果を報告した。

2. 「英字新聞の読み方」の初出とその後の展開

まず、「読み方」と銘打つ図書はいつ頃登場し、どのような内容だったのか、検討していきたい。

堀内(1971)の報告によれば、1918(大正7)年に出版された赤司繁太郎著『英字新聞読破自在』(建文館)が、「読み方」に関する図書の嚆矢であり、「英字新聞の読み方に関する本が次々と刊行されるさきがけとなった」(p. 23)。これは英字新聞の記事を政治や経済などの項目に分類し、注と訳をつけたもので、今日の「読み方」の入門書とその形式・内容はほとんど変わらない(堀内, p. 23)。たとえば、1931(昭和6)年に出版された松村寛著『最も実的な新聞英語の読み方』も、実際の新聞記事が、政治、外交、軍事、経済、論説等、項目別に分類されていて、語句の解説と全訳が掲載されているのがわかる。さらに本書には、興味深いことに、「附録編 英字新聞 - 雑記」という形で、見出しや新聞記事の文章(News Style)、通信社や新聞社の組織の解説等がある。そこで、これらの点をもう少し詳しく見ていきたい。

本書では、見出しに関しては、英国の新聞の見出しは名詞を並べているに過ぎないが、米国の新聞は名詞に動詞や副詞を添え、一つの文になっているという(松村, p. 364)。また、米国の新聞記事の文章(News Style)に関しては、「新聞記事は小説を逆に書けばよい。すなわち climax を真っ先に持って来て、其れに到る経路は後に述べればよい。之は米国の新聞学校あたりで学生に授ける重要秘訣の一つである」(p. 369)と述べている。故に米国の新聞は、まず見出しを読み、次に最初のパラグラフであるリード、あるいは、最初と2番目にくるパラグラフを見れば、残りは読まずとも、重要な点だけは判明する。詳しい事情が知りたければ記事全部を読めばよい(下線部筆者)と、提案している(松村, p. 369)。このように、報道記事の場合、重要なものからそうでないものへと展開する逆三角形構成と見出しに着目することが効率的な「読み方」の神髄であると述べている。

戦後から今日に至るまで「読み方」と題する図書は、2021年11月現在、国立国会図書

館で少なくとも 54 件確認でき、そのうちの一冊である『やさしい英字新聞の読み方』（横尾，1991）には、米国の英字新聞における逆三角形型構成と見出しの由来について、次のような説明がある。

もともと逆三角形型構成の始まりは、南北戦争（1861-1865）にさかのぼる。多くの記者が前線から新聞社に記事を送ってきたが、なかなか取り上げてもらえない。そこで、重要事項を全部記事の始めに出して、パンチのきいた躍動感溢れる第 1 パラグラフ（リード）を考え出し、あとは重要度に応じて逆三角形型の記事を作成するようになったという（pp. 45-46）。また、見出しに関しては、1898 年米西戦争のさなか、新聞社がニュースを迅速に読者に提供しようと心掛けて工夫し、今日のように定着したものである。見出しは大きなよく目立つ活字で、基本的には電報用語でできていた（p. 33）。

以上、「読み方」と題する文献を検討した結果、英字新聞を効率的に読むには、逆三角形型構成と見出しに着目する必要があるということが判明した。そこで、この点に留意して教材開発を手掛ける試みを行った。

3. 授業の進め方

筆者は、15 回の授業のうち、初回オリエンテーション時には「英字新聞の読み方」という独自に作成したプリント教材を使い「読み方」の解説を行なった。（付録 1） 「1、記事の構成」では、逆三角形型構成や、リードに含まれる 5W1H の由来についても解説した。「2、見出しの主なルール」については、佐藤正和著『時事英語単語帳』（2012）の「英字新聞の読み方入門編」の項目を参照し、「動詞は現在形で書く」等 9 項目を挙げ、それぞれにわかりやすい例文を付けた。「3、新聞英語特有の表現」に関しても、上掲書を参照し「時制の不一致」等、7 項目にまとめた。学生にはプリント教材（付録 1）による学習後、小テストを受けさせた。また、「読み方」に関する試験は、初回オリエンテーション時小テストの他に、講義第 7 回目の中間考査と、第 14 回目の期末考査時にも実施した。なお、この「読み方」に関する成績は、全評価の 2 割以下とした。

4. 作問例

実際の記事を使った作問例を、①逆三角形型構成に関連する例、②見出しのルールに関連する例、③新聞英語特有の表現や時事英単語等その他に関連する例、の順に示す。オリエンテーション時小テスト、中間考査、期末考査のいずれも、これら①逆三角形型構成、②リード、③新聞英語特有表現、時事英単語その他の問題を、組み合わせて出題した。な

お、出題の際には、通常難解な語句の「注」をつけるが、ここでは省略した。

作問例 1

逆三角形型構成関連 パラグラフの並べ替え形式問題の正答率は約 80%

次の見出しを参考にして①～③の記事を正しい順番に並べ替えなさい。「新型コロナウイルス」に関する記事 (*the japan times alpha*, 2021/10/15) です。 正解：③→①→②

見出し Japan's COVID-19 state of emergency fully lifted as infections decline

①The state of emergency, which covered Tokyo and 18 other prefectures, as well as a state of quasi-emergency in eight separate prefectures ended Sept.30 following a steady decline in new cases of the coronavirus nationwide and the easing of the strain on the country's medical system.

②Businesses such as restaurants and theme parks have prepared for an expected increase in customers as the government plans to ease restrictions in stages to bring back social and economic activities.

③The Covid-19 state of emergency was fully lifted on Oct. 1, making it the first time since April that the entire country is not under the measure.

作問例 2

逆三角形型構成関連 記事の要約の問題 リードを参照してまとめればよい

次の環境活動家グレタ・トゥーンベリさんに関する記事 (2019/10/4, *the japan times alpha*) を読み、要約文の空欄ア～ウを日本語で埋めなさい。ただしアは 2 文字で、イは 4 文字で書くこと。

正解：ア 国連 イ 気候変動 ウ 世界の指導者たち

見出し Teen activist Thunberg tells UN climate summit: 'You have stolen my dreams'

Teenage climate activist Greta Thunberg on Sept. 23 opened the United Nations Climate Action Summit with an angry condemnation of world leaders for failing to take strong measures to combat climate change - "How dare you," she said. (以下省略)

(要約文) スウェーデンの 16 歳の環境活動家、グレタ・トゥーンベリさんは 9 月 23 日、
(ア) 気候行動サミットで演説し、(イ) に積極的な対策を取らない
(ウ) に対する怒りを示した。

作問例 3

見出し関連 見出しのルールで「冠詞の省略、カンマ (,) は and を表す」

次のリード文にふさわしい見出しを、1～4 から選びなさい。米国メジャーリーグで活躍する大谷翔平選手に関する記事です。(2021/7/23, *the japan times alpha*) 正解: 4
Los Angeles Angels two-way star Shohei Ohtani on July 13 became the first player in the 88-year history of the All-Star Game to start as both a hitter and pitcher.

- 見出し
- 1, Ohtani becomes the 1st player to hit and pitch in MLB ALL-STAR Game
 - 2, Ohtani becomes the 1st player to hit, pitch in MLB ALL-STAR Game
 - 3, Ohtani becomes 1st player to hit and pitch in MLB ALL-STAR Game
 - 4, Ohtani becomes 1st player to hit, pitch in MLB ALL-STAR Game

作問例 4

見出し関連 主にリードの記事をもとに自分で見出しを考える

ここでは「動詞は現在形で書く」という見出しのルールをあてはめる

次の新聞記事 (2017/4/2, *the japan times alpha*) の見出しを 9 語以内で書きなさい。

正解: British novelist Kazuo Ishiguro wins Nobel Prize in Literature
Kazuo Ishiguro, the Japan-born British novelist who in *The Remains of the Day*, *Never Let Me Go* and other novels captured memory's lasting pain and dangerous illusions in precise and elegant proeses, has won the Nobel Prize in literature. (以下省略)

作問例 5

見出し関連 「見出しは略語を多用する」というルール

次の経済記事 (*the japan times alpha*, 2021/4/16) のリードを読み、あてはまる見出しを 1～4 のうちから選びなさい。さらに、下線部の日本語訳を書きなさい。

正解: 2 国際通貨基金

The International Monetary Fund will raise its forecast for global economic growth in 2021 and 2022 after last year's 3.5% contraction, but financial conditions remain highly uncertain, IMF Managing Director Kristalina Georgieva said on March 30.

- 1, IMF to grade global growth outlook
- 2, IMF to upgrade global growth outlook
- 3, IMF to be graded global growth outlook
- 4, IMF to be upgraded global growth outlook

作問例 6

新聞英語特有の表現 「英語民間試験、大学受験での使用延期」に関する記事 (2019/11/15, *the japan times alpha*) から時制の不一致を指摘する問題 全文は省略

英字新聞の英文には、新鮮さを与えるため「時制の不一致」が使われることがある。記事のなかから該当する英文を一つ抜き出さない。

正解

- Education minister Koichi Hagiuda said the ministry will revive the system for over a year, including whether private-sector tests should be used at all, and aim to introduce a new system for around the 2024 school year.

作問例 7

時事英単語 2020年度は、オンラインで出題 正答率は85%

「不要不急の」という言葉が飛び交っていますが、英語ではどう表現するのか。次の英文 (*The Washington Post*, 2020/3/25) の空欄に、あてはまる英単語を、書き始めと終わりのアルファベットに注意して書きなさい。 正解: nonessential

In the face of the global pandemic, most cities and states have ordered (n l) businesses to close. 出典: 『英語教育』2020年6月号 pp. 42-43

作問例 8

総合形式 (英文の位置 + 語句並べ替えの作文問題 + 語彙)

次は、映画「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」の経済効果について述べた記事です。(日本経済新聞 2020/12/9 夕刊2頁 Step up English) よく読みあとの問いに答えなさい。

正解: ①【2】 ②More than 10 million units flew off shelves during the first 10 days, and total sales have now topped 5 billion yen. ③giveaway

見出し → 'Demon Slayer' anime franchise continues to roll

The Demon Slayer money machine continues to churn out profits while creating its own lucrative ecosystem.

【1】 An animated film based on the popular manga "Demon Slayer (Kimetsu no Yaiba)" released on Oct.16 has already grossed over 25 billion yen. The franchise, supported by a manga, TV series and most recently a movie, has resulted in numerous product and company marketing tie-ups that have generated hefty sales.

【2】 Rather, it came from strategies carefully calculated to capitalize on the franchise's popularity. Sushi restaurant chain Kura Sushi saw same-store sales grow 7.9% in September from a year earlier, apparently from its tie-up with Demon Slayer. The chain posted its first year-on-year sales growth in seven months despite the pandemic-related slump restaurants have suffered. The chain's hook? Plastic-sleeve giveaways featuring Demon Slayer characters. 【3】

Meanwhile, convenience store chain Lawson cashed in by offering 50 items – including rice balls depicting Demon Slayer characters – timed with the release of “Demon Slayer: Mugen Train,” the movie version of the manga. 【4】 (and total sales / have now topped / during the first 10 days, / flew off shelves / more than 10 million units / 5 billion yen.)

①次の英文は、文中の【1】～【3】のどの位置に入るか But success was not by chance.

②【4】にある語句を、以下の意味になるように並べ替えなさい。

意味→ 最初の10日間で1000万個以上が飛ぶように売れ、売上高はこれまでに合計50億円を超えた。

③次の英文の()にあてはまる単語を、本文中から探し、単数形にしていなさい。

A () is something that a company or organization gives to someone, usually in order to encourage people to buy a particular product.

5. 調査結果

今後の教材開発に利用できるよう、学習者が「読み方」のうちのどの項目に難しさを感じているかという困難度認識調査と、「読み方」の授業をどのように受けとめているか自由記述による調査を実施した。

項目別困難度認識調査に関しては、「英字新聞の読み方」(付録1)の中から、Headlineに関するルールを9項目、新聞英語特有の表現に関するルールを3項目取り上げた。被験者には各項目について、理解するのにいくつぐらいの例文を必要とするかを尋ねた。回答は以下のように5段階に分け、該当するものの番号に○をつけてもらった。

①動詞は現在形で書く (←説明文)

- 0、説明文だけで充分。例文はいらない
- 1、説明文と例文1つでいい
- 2、説明文と例文2つでいい
- 3、説明文と例文3つは必要
- 4、難しく感じるので説明文と例文4つ以上必要

各項目の困難度は、上記の数値（0～4）と件数を掛けたものを合算した。たとえば、上記「①動詞は現在形で書く」の場合は、0が2件、1が23件、2が10件、3と4が0件であったので、 $0 \times 2 + 1 \times 23 + 2 \times 10 + 3 \times 0 + 4 \times 0 = 43$ と算出した。必要例文数平均値は、困難度43を、実数35から、この授業以前に知っていた既知件数である2を引いた33で除した値である。Headlineに関する項目別困難度認識調査の結果を表1に、新聞英語特有の表現の結果を表2にまとめた。

表1 Headlineに関する項目別困難度認識調査 (N=35)

項目	困難度 (満点 140)	既知件数	必要例文数平均値
①動詞は現在形で書く	43	2	1.30
②冠詞は省略される	43	2	1.30
③代名詞の所有格は省略される	44	1	1.29
④be 動詞は省略される	47	1	1.38
⑤受動態や進行形の時も be 動詞は省略される	48	2	1.45
⑥to 動詞の原形は予定を表す	50	4	<u>1.61</u>
⑦コロンは発言者や情報源	46	5	<u>1.53</u>
⑧カンマは and	44	4	1.42
⑨セミコロンは文の区切り、対比等	48	5	<u>1.60</u>

注：必要例文数平均値 = 困難度数 ÷ (35 - 既知件数) 小数点以下第3位を四捨五入

表2 新聞英語特有の表現に関する項目別困難度認識調査 (N=35)

項目	困難度 (満点 140)	既知件数	必要例文数平均値
①国の首都名で政府を表す	47	1	1.38
②時制の不一致	61	2	<u>1.85</u>
③文修飾副詞がつかわれる	62	2	<u>1.88</u>

注：必要例文数平均値 = 困難度数 ÷ (35 - 既知件数) 小数点以下第3位を四捨五入

表1によると、Headlineの必要例文数平均値に関しては、⑥「to + 動詞の原形」は予定を表す(1.61)、⑦コロン(:)は発言者、情報源(1.53)、⑨セミコロン(;)はbut、文の区切り、対比(1.60)というように、他の項目よりも数値が高く、例文が2つ必要である

「英字新聞の読み方」の独自教材開発

ことを示している。さらに、表 2 の新聞英語特有の表現の必要例文数平均値に関しては、②時制の不一致 (1.85)、③文修飾副詞が使われる(1.88) の項目に、例文が 2 つ求められていることが判明した。今後「英字新聞の読み方」のプリント (付録 1) を改訂する際の参考としたい。

また項目別困難度認識調査の際に、「読み方」の授業をどのように受けとめているか自由記述を求め、22 名から回答を得た。これを KJ 法に基づく後藤 (2016) の実践記録を参考として、以下のようにまとめた。括弧内は総合件数を表す。まとまった集合意識を把握するため 2 件以上のものを採用した。

表 3 英字新聞の読み方の授業に関する自由記述回答 (N=22)

これまで学ぶことがなかったため英字新聞の正しい読み方を知る良い機会になった (9 件) し、将来社会人になって読むときも役立ちそう (3 件)。新鮮 (2 件) で面白い (2 件) 取り組みであり、授業を受けてみてこれから英字新聞を読みたい (3 件) という気になった。しかし新聞英語独特の表現に慣れすぎると自分自身の文法がおかしくなるなどの支障がでる (4 件) ので、やりすぎないように今くらいの時間配分でよい (4 件)。
--

このように「読み方」の授業が概ね好意的に受け止められていることが判明した。1 件のみの回答としては、「英字新聞が読めたら素敵だと思う」「大学の受験勉強で習いたかった」という肯定的なものから、「個人的に英字新聞を読んでいるので、わざわざ授業でやらなくても事足りている」「英字新聞で使われる英語は独特なのであまり興味がない」という否定的な記述もあった。さらに「見出しなどのルールは独特なものなので、話す時には正しい英語を使おうと思った」という回答もあった。今回は任意で行ったものであるが、今後もデータを蓄積していき、授業を実施するうえでの参考としたい。

6. おわりに

本稿では、社会科学を専攻する大学生が、邦字新聞を読むのと同じように、英字新聞を拾い読みする技能の育成を目指した独自教材開発の試みを報告した。今後も作問内容に限らず、「英字新聞の読み方」のプリント教材の例文も、随時、最新でわかりやすいものに入れ替えていき、さらに例文の数は、項目別困難度認識調査結果にもとづいて変更していく予定である。また今回の困難度認識調査は、秋学期の初頭、すなわち、ある程度授業が進んだうえで実施したものである。同様のものを、授業前の春学期初頭に実施するとどのような結果がでるだろうか。稿を改めて調査していきたい。

参考文献

- 後藤隆明 (2016) 「英字新聞記事多読における学習者の情意面の変化に関する研究」『熊本大学社会文化研究』 14, 109-122.
- 佐藤正和 (2012) 「英字新聞の読み方入門編」『時事英単語帳』 朝日新聞社国際営業部.4-16.
- 中井良則 (2020) 「今月の時事英語」『英語教育』 69(3), 42-43.
- 堀内克明 (1971) 「時事英語の研究史」『時事英語学研究』 10, 20-33.
- 松村寛(1931) 『最も実際的な新聞英語の読み方』 タイムス出版社.
- 横尾和歌子(1991) 『やさしい英字新聞の読み方』 ジャパンタイムズ.

(付録1)

英字新聞の読み方

- ★例文の出典 J.T. → Japan Times *alpha* → *the japan times alpha*
 S.T. → Student Times A.W. → Asahi Weekly
 表記のないものは、佐藤 (2012) から

★例文は随時最新のものへと入れ替えていきます。下記は 2021 年 12 月 8 日時点のもの

1. 記事の構成 重要な情報ほど前に書かれる「逆三角形の構図」

始まりは南北戦争 (1861-65)

①見出し Headline の初出は *The New York Times* 1896 年 6 月 19 日

②リード Lead : 最初の段落 記事の要約で約 30 語

ほとんどの記事は、見出しとリードを読めば概要がわかる

報道記事の場合は、5W1H を含むことが多い

◎5W1H: when いつ where どこで who 誰が what 何をした why なぜ
 how どのように (what, who, when, where の順で頻度が高い)

③本文 Body : リードの内容を補う

2. 「見出し」 Headline の主なルール

①動詞は現在形で書く ◎事件や事故のなまなましさ、臨場感をだすため

Government raises consumption tax A.W. 2019/10/13

②冠詞、代名詞の所有格、be 動詞は省略される

(A) Man (is) on (the) moon 人類月に

(The) First Rugby World Cup in Asia kicks off in Tokyo *alpha* 2019/10/4

「英字新聞の読み方」の独自教材開発

③受動態や進行形の時も、be 動詞は省略される

Man arrested ◎arrested の前に be 動詞の was が省略されている

Oil spill widening

Plastic (has been) found even in (the) deepest ocean animals *alpha* 2019/3/29

④予定を表す「to + 動詞の原形」 will, plan to, be scheduled to 等の意味

Princess Mako, Komuro to marry, live in NY A.W. 2021/9/19

⑤コロン (:) は発言者、情報源

2020 likely world's second-hottest year: UN *alpha* 2020/12/25

⑥カンマ (,) は and

Princess Mako, Komuro to marry, live in NY A.W. 2021/9/19

⑦セミコロン (;) は but、文の区切り、対比

Biden elected president; Trump won't concede *alpha* 2021/1/1

⑧短縮語・略語の多用

international ⇒ Int'l International Monetary Fund ⇒ IMF

⑨見出し独特の短い動詞・名詞の使用

criticize ⇒ rap intend, hope 目指す、希望する ⇒ eye

3. 新聞英語特有の表現

①文中にある Tokyo のような都市名は、その国の首都で政府を表す

Washington 米 London 英 Beijing 中国

②分詞構文の多用 ◎文を簡潔にするため

③同格用法の多用 ◎肩書、年齢、言葉の内容等

Nintendo Co., creator of Super Mario and Pokemon, ~

④しばしば関係代名詞を省略 ◎文を簡潔にするため

A 24-year-old man, (who was) arrested Sunday on suspicion of killing a camera shop owner ~

⑤時制の不一致 ◎新鮮さを与えるため

Ueno Zoological Gardens said they still can't tell the cub's weight or sex.

S.T. 2017/6/23

⑥文修飾副詞の多用 ◎reportedly, allegedly 伝えられるところでは
apparently, seemingly 見たところ～らしい

A man was arrested Aug.7 after allegedly stabbing or punching 10 passengers on an Odakyu Electric Railway commuter train in Tokyo on Aug. 6, police said.

alpha 2021/8/20

⑦群形容詞（ハイフンでつないで造語した形容詞）の多用

JSA apologizes over women-in-ring incident

S.T. 2018/4/20